

# 下帯一本！ 七日堂裸詣りに参加。（福満虚空蔵尊圓蔵寺）

會津若松建設事務所祭倶楽部「やってみっ会」活動体験記

2013,01,07



下帯も締め終わり、全員気合い十分  
(お酒を飲んで出陣に備えています)



出発前の記念撮影。  
他の宿屋からも圓蔵寺を目指す。



大綱に辿りつくのも大変。  
登るのはもっと大変。



やってみっ会会員の國分くんが大綱  
ゲット、しかし登ることは出来ず。

寒風吹きすさぶ1月7日、柳津町にある福満虚空蔵尊圓蔵寺で、恒例の「七日堂裸詣り」が行われ、事務所のスタンダード「会津の歴史風土への理解を深め地域活動に積極的に参加します。」の精神で、我がやってみっ会からも2名の会員が参加しました。

この祭りは、只見川に棲む竜神を追い払ったとされる伝説から始まり、約400年前から行われており、福島県を代表するお祭りです。

## 参加者

祓川 保之、國分 俊和

## 応援

五十嵐 健次郎、小野寺 豊、伴野 史典、渡辺 拓雄

## 参加者の感想

伝統ある行事に参加し、地域の方々と交流を深めることが出来ました。

祭りを盛り上げる参加者の雰囲気とパワーを肌で感じる事が出来、貴重な体験をしました。

祓川 保之

今年は二十四歳の年男でもあり、是非登りたかったのですが、大綱に辿りつくのが精一杯でした。

登れなかったのは悔しいですが、とても楽しかったです。

國分 俊和